

(法第28条第1項関係様式例)

令和5年度事業報告書

令和5年9月20日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人Fukuoka Robotics Challenge

1 事業の成果

①教育的ロボット競技コンテスト(WRO Japan 2023 公認福岡地区予選会)の開催およびWRO Japan 決勝大会への参加者派遣事業

・WRO Japan 2023 公認福岡地区予選会を開催することで、高校生たちがロボット制作とプログラミングの技術成果を発表する場を設け、さらに技術力を高め、挑戦する心を養う場とする。

②先端科学技術勉強会

・大学や先端科学技術を研究している人材を招き、小学生、中学生、青年らが最先端の科学に興味を持ってもらう勉強会を開催する。

③ロボット・プログラミング講習会

・ロボット制作やプログラミング技術の継承と発展を目指して、講習会をおこなう。

④ボランティア活動への指導員派遣

・中学生や高校生が行うボランティア活動を支援し、中学生・高校生の成長を支える。

⑤ロボット・プログラミングに関する教育用コンテンツの研究・開発

・小学生・中学生・青少年に適したロボット・プログラミングの教材を作成するための研究・開発事業をおこなう。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (千円)
①教育的ロボット競技コンテストの開催および参加者派遣	実施しなかった					
②科学技術体験ワークショップ、セミナーの開催および参加者派遣	実施しなかった					
③小学生、中学生、青少年の能力開発の支援	高校生を対象としたプログラミング講座を予定していたが、参加者の都合が合わなかったため、来年度の5月ごろに開催が延期された	2023年 12月22 日～ 2024年 3月31 日	オンラ イン	2人	高校生	33,031
④この法人の目的を達成するための小学生、中学生、青少年のボランティア活動の支援	実施しなかった					
⑤ロボット・プログラミングに関する教育用コンテンツの研究・開発	小学生を対象としたプログラミング教材を開発している。	2023年 12月22 日～ 2024年 3月31 日	オンラ イン	5人	小学生など	56,684

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	事業費の 金額 (千円)
①広告掲 載事業	実施しなかった				

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに事業費の金額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び事業費の金額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。